

平成21年度6月補正予算案について

I 概 要

○ 国の補正予算に呼応し、**経済対策**を実施する

○ **予算規模 454億円**

社会基盤・生活基盤整備、農林水産業対策、商工業対策・観光振興、雇用対策、医療・福祉の充実など様々な政策課題に対応した事業を行う。

(単位：億円)

施策区分	補正予算額	21年度事業	基金積立金	うち
				今後活用分
(1) 社会基盤・生活基盤整備	129	129		
(2) 農林水産業対策	43	13	30	24
(3) 商工業対策・観光振興	13	13		
(4) 雇用対策	44	8	36	30
(5) 医療・福祉の充実	164	45	119	89
(6) 教育・社会貢献活動の推進	7	7		
(7) 安全・安心確保対策	6	6		
(8) 環境対策	12	2	10	9
(9) 地域活性化対策	7	7		
(10) 地域活性化・経済対策調整 基金積立て(注)	29		29	29
計	454	230	224	181

(注) 地域活性化・経済危機対策臨時交付金(103億円)の一部を基金として積み立てるもの

【財 源】

(1) 国庫補助金等	403億円
① 基金積立目的の国庫補助金等	195億円
② 公共事業等その他の国庫補助金等	105億円
③ 地域活性化・経済危機対策臨時交付金	103億円
(2) (1)の①を積んだ基金の取崩し(※)	43億円
(3) 県債	1億円
(4) その他の歳入	7億円
計	454億円

※ 基金積立金(224億円)のうち、43億円を21年度事業費の財源として取り崩している。したがって、今後活用し得る基金の額(今後活用分)は、181億円である。

○ 21年度一般会計歳入歳出予算

当初予算額	①	5, 2 7 1 億円 (527,069,947千円)
6月補正予算額	②	4 5 4 億円 (45,403,482千円)
補正後予算額	①+②	5, 7 2 5 億円 (572,473,429千円)
* 対前年度同期比		1 1 3 . 5 %

【参考】20年度6月補正後予算額 5,045億円 (504,487,170千円)

○ 債務負担行為

公共事業に係る債務負担行為の設定 4億円